

AD-4329

ウェイング・インジケータ

★多目量はかりに最適な
トリプルレンジ機能を搭載！
★最大4点のリニアライズが可能！



ISO 9001 認証取得
登録番号 JQA-1021

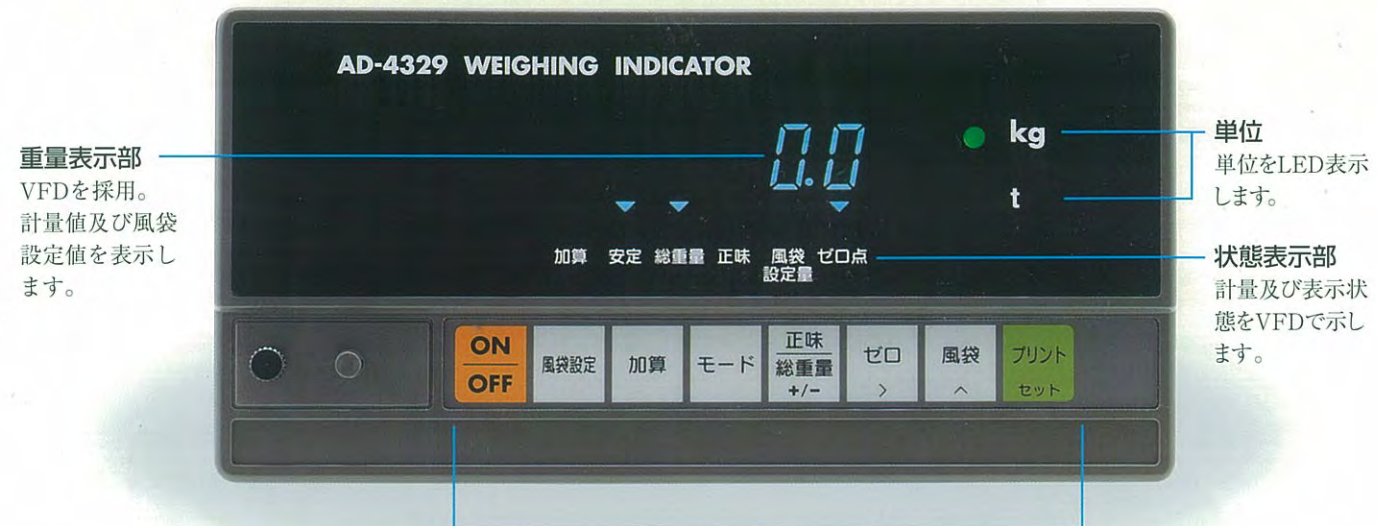
AND
株式会社 エーアンド・デイ

AD-4329

ウェイング・インジケータ

多様なアプリケーションに対応!

- ★明るく見やすい蛍光表示管採用により、暗い場所でも視認が容易にできます。
- ★デジタルリニアライズ（最大4点）機能搭載により、精度の高いシステムが構築できます。
- ★ひょう量と最小表示の組み合わせを、3段階に切り替えることができるトリプルレンジ機能搭載。



- 機能キー**
- ON/OFF — 表示のオン、オフを行います。表示をオフしても内部やロードセルには電源が供給されています。
 - 風袋設定 — 風袋値をキーで入力する場合に用います。電源を切ってもメモリされます。
 - 加算 — 表示値を加算する場合に使用します。自動と手動による加算が選択でき、合計値はメモリに記憶されます。
 - モード — 加算を行った場合の合計値の表示や消去、キャリブレーションの際に使用します。
 - 正味/総重量 — 総重量と正味の表示切り替えを行います。
 - ゼロ — ゼロ点をとります。
 - 風袋 — 風袋引きを行い見かけ上の表示をゼロにします。
 - プリント — プリンタ等の周辺機器にデータを出力します。

- デジタルスパン機能
計量システムを構築した場合の校正作業で、校正用分銅がない場合や実負荷が不可能なときに、センサの定格値と定格出力をキー入力することにより校正が可能です。
- デジタルリニアライズ（最大4点）機能
直線性精度の補正がより高度に行えます。
- トリプルレンジ
ひょう量と最小表示の組み合わせを3段階に切り替えることができ、効率の良い計量が可能です。
- 2種類の選別・制御機能
・上下限値の設定により、HI、OK、LOの信号を出力します。
・定量、定量前、落差、ゼロ付近の設定により比較を行い判定結果を出力します。
※比較結果の出力にはオプションOP-02が必要になります。
- 重力加速度補正機能
移動等による重力加速度の異なる場所で使用する場合に生じる誤差を、加速度値設定により簡単に補正します。
- 加算機能
計量を繰り返し行い、その合計値を表示させたり出力させることができます。手動と自動による加算が選択でき、合計値はメモリに記憶されるので電源を切っても消去されません。
- 国内計量法に対応
取引・証明用のはかりシステムを構築する場合、本器は計量法に対応しています。
(注)届出製造事業者は本器と検出機の組み合わせで形式承認を取得する必要があります。

豊富な通信機能を用い、用途に応じた最適なシステム構築ができます。



リアパネル・入出力端子

- ①BCD、RS232C/422/485、アナログ出力取り付け部
 - ②リレー出力部
 - ③外部コントロール入力部
 - ④カレントループ出力部
 - ⑤ロードセルコネクタ
- ※①はいずれか1点のみ選択できます。

